



あなたの声に力いっぱい!

公明こうべ

2011年
夏号

NEW KOMEITO
公明党

発行：公明党神戸市会議員団
神戸市中央区加納町6-5-1

<http://www.kobe-komei.net>

そこで、高瀬議員は、南海・東南海地震に備えるなかで、神戸市でも様々な市民情報を一元管理し、災害時にいち早く、生活再建に向けた市民サービスを提供する「被災者支援システム」を早急に構築すべき

矢田市長、システム検討を表明

膨大な手間が発生します。ところが現在、市民にかかわる情報は住民基本台帳はじめ様々なデータベースに分散管理されているため、被災者へのサービスを提供する場合、それぞれの情報を照合する膨大な手間が発生します。

災害発生時は、人命救助が最優先です。しかし、その後はすぐに罹災証明書の発行、義援金支給や仮設住宅の入居など、被災者の生活再建に向けて膨大な行政事務を迅速かつ効率的に行うことが重要になります。

7月5日の本会議で、高瀬勝也議員（灘区選出）は公明党を代表して、災害時に迅速な市民サービスを提供するため「被災者支援システム」の早期導入の提案や王子動物園駐車場はじめ市保有資産の有効活用などを訴えました。

「被災者支援システム」の導入を提案

災害時に迅速な生活再建支援を!

仮設住宅の入居手続き

緊急物資の管理

義援金などの支給

被災証明書の発行

被災状況を入力



被災者支援システムのイメージ

と質しました。矢田市長は、その必要性を認め、16年前の教訓を生かして、被災者

支援のためのシステムの検討・構築に取り組むことを約束しました。

神戸市15%節電に取り組む

点検などで停止中の原子力発電所の再稼働が見合されているため、今夏の電力不足が懸念されています。福島原発事故が未だ収束していない状況では、再稼働できないこともやむを得ず、関西電力の要請を受け、神戸市として電力消費のピークを迎える夏場、7月1日から9月22日まで平日ピーク時における電力使用量の15%の削減に向けた全庁的な取り組みを進めています。

重要施設は節電対象外に

空調は28度に設定し、照明も消灯なりまびきを行うなど、きめ細かい節電を徹底して実施するとともに、一方では病院、介護施設、しよらがいの施設、保育所、上下水道施設、卸売市場の冷蔵施設など市民生活を守る上で重要な施設は節電の対象外として、運営に支障が出ないよう細心の注意を払っています。

対象外施設

病院、介護施設、障がい者(児)施設、保育所、給食施設、卸売市場、上下水道施設、動物園、水族園、空港施設・港湾施設、コンピューター使用施設

熱中症に気をつけて!

節電対策が求められる今年の夏は、例年以上に熱中症に気をつけたいものです。熱中症になると、めまいや頭痛、体がだるい、ひどい時にはけいれんや意識の異常など様々な症状がおこります。その原因は、高

温のため体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなることによります。家の中でじっとしていても、熱中症になる場合がありますので注意が必要です。

熱中症の分類と対処方法

重症度	症状	対処
軽	めまい 立ちくらみ 筋肉痛 汗がとまらない	涼しい場所へ移動する 水分・塩分を取る
中	頭痛 吐き気 体がだるい 虚脱感	足を高くして休む 水分・塩分を取る 自分で水分・塩分を取れなければ、すぐに病院へ
重	意識がない けいれん 真っすぐに歩けない 体温が高い	首、脇の下、足の付け根 など水や氷で冷やす すぐに救急車を要請する

議会改革 先頭切って提案

行政のチェック 政策提案力の 強化を目指す

公明党神戸市議団は、改選後、全会派代表で構成する「世話人会」冒頭で、神戸市会あげて議会改革に取り組むべきことを提案。改革の趣意書と具体的な検討項目案を配布し、全会派の同意を得ました。

市議会 議会改革向け議論を メルマガも発信 新市議69人が始動



神戸市議団は、新市議の任期が、新入15人を除く旧市議と異なることから、新市議の任期が、新入15人を除く旧市議と異なることから、新市議の任期が、新入15人を除く旧市議と異なることから...

平成23年6月14日付神戸新聞朝刊

改革の提案内容では、市長へのチェック機能を強化するため、議会の議決が必要な事項を拡大することや国会の国政調査権同様の強力な調査権を付与すること、あるいは議員立法を強化するため、条例制定に必要なスタッフの整備や政務調査活動の充実などを挙げています。



市会改革検討会で議論する吉田、大澤議員

その後、7月4日には「神戸市会の活性化に向けた改革検討会」が正式に立ち上がり、ほぼ1年間かけて議論を行い、改革内容を議会基本条例として制定することを目指しています。

ご存知ですか？ プラスチックの分別収集



神戸市では、今年4月1日から全市で（プラマーク）のプラスチック分別収集が始まりました。そして、これまで「燃えないゴミ」として出していた（プラマーク）以外のプラスチックは「燃えるごみ」に出すことに変更しています。

資源やエネルギーに活用

変更の理由は

- ① 埋立て処理を減らして貴重な埋立処分場を長く利用するため
- ② 焼却時の熱を利用する「ゴミ発電」によってエネルギー化するため
- ③ 焼却時にダイオキシン等の排出がない焼却炉になったため

出がない焼却炉になったためです。また、（プラマーク）以外のプラスチックとは、バケツ・コップ・ビデオテープ（ケース含む）・CDなど



の商品そのものや、クリーニングの袋・ダイレクトメールの袋など商品でないものの容器や包装です。なかなか新しい分別方針になれない方も多いと思います。少し面倒かも知れませんが、ゴミを減らしリサイクルできるものはして資源を大切にしていきたいです。



新体制の議員団で議会をリード

団長：吉田謙治、幹事長：大澤和士、副幹事長：北川道夫、政策審議会会長：壬生潤、同事務局長：沖久正留の新体制でスタート。
議会では、北川議員が監査委員、山田哲郎議員が市会運営委員会副

委員長、壬生議員が港湾交通委員会委員長、菅野吉記議員が福祉環境委員会副委員長、藤本浩二議員が大都市行財政制度特別委員会副委員長に就任し、市民福祉向上に全力で取り組む。



きたがわみちお
北川道夫
東灘区



たかせかつや
高瀬勝也
灘区



おきひさまさる
沖久正留
中央区



すがのよしなり
菅野吉記
兵庫区



やまだてつお
山田哲郎
北区



どうしたとよじ
堂下豊史
北区



のきはらしゅんこ
軒原順子
長田区



むかいみちひろ
向井道尋
須磨区



おおさわかずし
大澤和士
垂水区



みぶじゅん
壬生潤
垂水区



よしだけんじ
吉田謙治
西区



ふじもとこうじ
藤本浩二
西区